

沿革

- 2020年 6月 塚原宏理事が退任。高島輝久専務理事が専務理事を退任、理事に着任。
池澤正紀参与が専務理事に着任。道下誠参与が事務局長に着任。
- 2019年 11月 岡本和子理事が退任。
- 2019年 6月 櫻井正昭評議員、水野憲一評議員、三宅 修評議員が退任。
沖野外輝夫が評議員に着任。高槻成紀が理事に着任。
- 2019年 4月 創立25周年記念イベント「北海道の自然環境を守ろう～『きたマップ』
公開記念シンポジウム～」を北海道にて開催。
- 2018年 6月 伊藤和明理事、中村岩男監事が退任。竹下隆が監事に着任。
- 2018年 4月 自然保護助成基金創立25周年。
- 2017年 6月 塚原宏事務局長が理事に着任。
- 2017年 3月 大場達之理事が退任。
- 2016年 6月 小泉武栄評議員が退任・理事に着任。鈴木邦雄が評議員に着任。
- 2015年 6月 奥富清理事が退任。
- 2014年 6月 近藤緑評議員が退任。
- 2014年 5月 多田友和事務局長退任。塚原宏が事務局長着任。
- 2013年 9月 創立20周年記念講演会「自然保護問題の現状と希望」を日本青年館
にて開催。
- 2012年 6月 岡本寛志専務理事が退任し理事に、高島輝久参与が専務理事に着任。
- 2012年 5月 伊藤卓雄理事および木原啓吉評議員が退任。
- 2012年 4月 「プロ・ナトゥーラ・ファンド助成」事業の単独事業化。
- 2011年 12月 公益財団法人に移行登記。公益財団法人自然保護助成基金として発足。
- 2011年 11月 小林 光評議員が退任。
- 2010年 12月 岡部牧夫評議員が退任。
- 2010年 5月 奥富 清理事長が退任し理事に、有賀祐勝理事が理事長に着任。
吉井 正理事が退任。
- 2006年 11月 pro naturaニュースが、A4 カラー版になる。
- 2005年 6月 財団法人ナショナル・トラスト協会との共同事業「ナショナルトラスト
活動助成」を開始。
- 1993年 6月 「プロ・ナトゥーラ・ファンド助成」（第4期）募集開始。
- 1993年 4月 pro natura を母体として財団法人自然保護助成基金を設立。
- 1990年 私的助成団体pro natura が設立され、「プロ・ナトゥーラ・ファンド助
成」事業を開始。